

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成27年10月6日

文部科学大臣殿

関西学院大学長
村田 治 印

下記の課程を職業実践力育成プログラムに申請します。

記

①学校名:	関西学院大学		②所在地:	兵庫県西宮市上ヶ原1番町1-155			
③課程名:	関西学院大学経営戦略研究科 ハッピーキャリアプログラム 女性リーダー育成コース		④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2015年2月4日 (入校日)	
⑥責任者:	経営戦略研究科長 定藤繁樹		⑦定員:	15名	⑧期間:	10ヵ月	
⑨申請する課程の目的・概要:	企業など自らが働く場でリーダーとなることを目指す女性のために①リーダーに求められる知識、マネジメント力、意思決定力の修得、②実務に直結した問題解決トレーニングを通じた経営センスの修得、③女性リーダーのネットワークづくり、を目的とした講義やグループワークの提供とハッピーサポート(経営トップセミナー、キャリアカウンセリング、上司へのサポートセミナー、メンター相談会などからなるキャリア支援)からなるプログラムである。						
⑩4テーマへの該当の有無	「女性活躍」	⑪履修資格:	原則として4年制大学卒				
⑫対象とする職業の種類:	管理職の他、企画・営業・経理など						
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) リーダーシップ、経営に関する知識			(得られる能力) マネジメント能力、問題解決力、意思決定力			
⑭教育課程:	科目群は「経営マネジメント」群と「経営知識」群に大別される。「経営マネジメント」群は「組織マネジメントⅠ～Ⅲ」の3科目(必修科目)で、「Ⅰ」で女性リーダーとの交流等を通じて女性のキャリアを考え、「Ⅱ」でグループワークを通してリーダーシップへの課題に取り組み、「Ⅲ」でグループワークを通じて実際の課題解決を行い、経営トップへのプレゼンテーションを実施する。これらを通じ、受講生はマネジメント、問題解決力、意思決定力を磨くことが可能となっている。一方「経営知識」群では、「ロジカルシンキング」「イノベーション」「データサイエンス」等の授業科目を通じて、経営に関する普遍的な知識を習得する。最終的には、アクションラーニングを通じて自身の抱える問題解決を図る。「ハッピーキャリアプログラム 女性の仕事復帰・起業コース」と連携しており、その中のプロフェッショナル科目(大学院レベル)も履修できるようにしている。						
⑮修了要件(修了授業時数等):	必修科目の単位を含む12単位以上の取得						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書(高度経営管理者)						
⑰総授業時数:	17単位 +7時間	単位	⑱要件該当授業時数:	17単位 +7時間	該当要件 1,2,3	⑲要件該当授業時数 /総授業時数:	100%
⑳成績評価の方法:	全科目、シラバス(別添)に記載している。評価方法は科目によって異なるが、一部の例を下記に示す。 ロジカルシンキング(必修): クラス貢献度(出席点も含みます)30%、毎回の事前学習の提出物40%、最終レポート30% 事業創成(選択): 出席30%、クラスパーティシペーション(発言)20%、事業計画書50%						
㉑自己点検・評価の方法:	講師による自己評価、受講者による科目ごとの授業評価アンケートおよびプログラム終了時のプログラムに対する評価アンケートを実施している。さらに、年に1回、企業等との協議の場(女性リーダー育成プロジェクト)、および講師(実務家講師を含む)によるプログラム開発委員会にて、意見を取り入れプログラム改善を行うとともに、企業・団体2人を評価委員にした自己点検・評価を実施する。年度ごとに実施報告書を作成している。						
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	次の2つの方法により、効果検証を行う。 ①プログラム修了時に、受講生にアンケートを実施し、マネジメント力、問題解決力、意思決定力を修得できたか等の自己評価をしてもらう。 ②修了生の管理・監督職やプロジェクト・リーダー、チームリーダーへの登用率について調査を行う。 ただし、②については、修了後ある程度の期間を経なければ検証が難しいため、当面は①での検証を行う。						
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成)定期的に協力企業・団体と連絡を取り、意見を吸い上げる他、年に1回、企業等との協議の場(女性リーダー育成プロジェクト)を設け、カリキュラムについて意見を取り入れる仕組みを持っている。 (自己点検・評価)年に1回、企業・団体2人を評価委員にした自己点検・評価を実施する。						
㉔社会人の受講しやすい工夫:	①平日夜間と土曜日に授業を開講: 週1~3日の通学でプログラムが修了できるように設定している。 ②e-ラーニングの実施: 欠席時のビデオ視聴および資料提示・課題の提出に利用できる。 ③年度を超えた履修の認可: 仕事と家庭とプログラムでの履修を三立できるよう、3年度間を限度として、年度を超えて履修できる。 ④保育施設の紹介・保育利用者への就学証明書の発行						
㉕ホームページ:	(URL) http://www.kwansei-ac.jp/iba/happycareer/leader/						

事務担当者名:	澤村 裕	所属部署:	経営戦略研究科事務室
連絡先:	(電話番号) 0798-54-6572 (E-mail) iba@kwansei.ac.jp		

*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。